

ミニカワ新聞をつくろう! ~新聞記者にきいてみました~

ミニカワ宣伝チームは、ミニカワの活動を宣伝するのにミニカワ新聞をつくることにしました。新聞ってどうやって作るんだろう?と考えると、実際に新聞を作っている新聞記者にインタビューすることにしました。

今回取材したのは、朝日新聞 シンガポール支局長 西村宏治さんです。

まず、新聞記者はどのような仕事をしているのか聞いてみました。西村さんにとって新聞記者とは「人に会いに行き、お話を聞いて、記事を書く仕事」ということでした。

次に、シンガポールでの生活や印象について聞いてみました。シンガポールとの時差は、日本より1時間遅いということで、この時は日本は13時からお話をしたので、シンガポールは12時だったそうです。シンガポールの大きさは東京23区とほぼ同じで、人の数は約500万人、家は日本の団地のようなものが多いそうです。

「シンガポールで印象に残っていることは何ですか?」と聞くと「普段は、細かく計画をたてて即実行する国民だなと感じていましたが、国会議員の選挙結果発表で、新型コロナウイルスが流行っているのに、外でめっちゃ弾けていたのが印象に残りました」と言っていました。お話をきいて衝撃的だったのが、シンガポール支局は働いている人数がなんと3人ということ!そして日本人は、西村さん1人だけだということでした。

さらに、なぜ新聞記者になったかを聞いてみると、驚きの答えがかえってきました。本当は小学生の頃はロケットを作る人になりたかったそうです。その後、社会の先生になりたくて教員免許をとったけれど、先生になるには一度社会に出て働かないといい先生になれないと思い新聞記者になったら楽しくなっちゃって、気が付いたら20年が経っていたそうです。

最後に、西村さんから「新聞の紙面は意外と狭いので、まとめるのが難しいです。『誰のために書く?』を大事にして、頑張ってください」とアドバイスをいただきました。私たちからも、お礼とお仕事を頑張ってくださいの挨拶をして、できたらミニカワサキに取材に来てくださいとお願いをして終わりました!

(あき、ゆうこ担当)



ミニカワ新聞係 自己紹介!

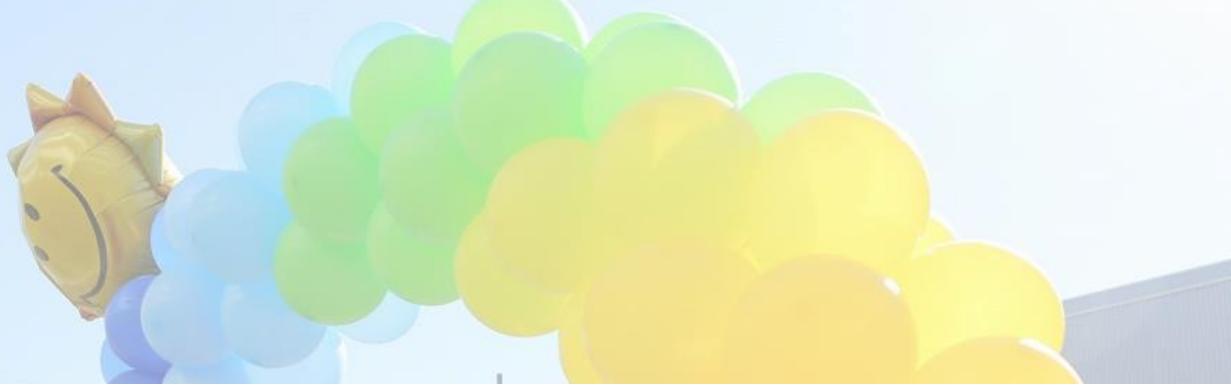
私は絵を描くことが大好きで、よく描いています!!!他にも、あつ森(※あつまれどうぶつの森)や、鬼滅の刃にはまっています!!!ニックネームはこっちゃんです★もちろん、ミニカワが大好きで、全力で頑張りたいと思っています!!!

ゆうこです。ミニカワ新聞を書きたい理由は、新聞を書くのが好きだからです。趣味は読書です。最近ハマっているのは、「風の道しるべ」という本です。ミニカワを、オンラインでも盛り上げたいです。よろしくお願いします!!!!

あきです。誕生日は10月30日です。得意なことは、折り紙で人が見たことがない折り紙を折ることです。自分が嬉しくなる時は、他の人から「ありがとう」や「すごい」などと言われることです。私の宝物は、キティちゃんの人形やバッグです。とても可愛く飽きないです。漫画を今描いています。「みこねの大冒険」です。少ないですがファンもいます。

ひかりです。どちらかというが目立ちたがり屋です。趣味は絵を描くこととほんを読むことです。学校の図書室にもよく行っています。今年でミニカワサキは2年目です。ミニカワサキ2020年も楽しみです!





応援してください！こどものまちミニカワサキ2020

「こどものまち」は、こどもたちでまちを考え、まちをつくり、まちを運営するプログラムです

2018年10月に第1回を開催したこどものまちミニカワサキは活動3年目を迎えます。参加したこどもたちが経験を積み、徐々によりこどもたちの考えで運営し、こどもたちが決定権をもった活動になろうとしていた矢先、新型コロナウイルス感染拡大の影響が広がってきました。

実際にたくさんの方が集まっての開催はできないかもしれない、ということが分かった上でも、「今年もこどものまちやりたい！」というこどもたちの思いがあり、こども運営会議をスタートすることにしました。2018年の第1回、2019年の第2回のミニカワサキに、こども実行委員として参加したこどもたちを対象に募集。18名が集まり、外出自粛中の5月22日にオンライン会議をスタートしました。開催をするのかしないのか、開催するならどうやってやるのか？やらないならなにができるのか、大人とこどもの協働を進めはじめ、チームに分かれた活動をスタート。

そして残念ながら、7月末、予定していた会場からの要請により2020年度の会場を使ったこどものまちミニカワサキの開催を断念することになりました。

なんと、こどもたちは相変わらずポジティブです。

「もともとできるかわかんなかったしね」

「そりゃそうでしょ！」

「ま、ほんとはやりたいけどね！」

「しょうがないんじゃない？」

早速、こどものまちの魅力を発信する活動に切り替えています！
オンラインでの開催や、来年を想定した準備も始めました。

是非、このプロセスに注目してください！たくさんの方に注目していただき、時にアイデアや、応援メッセージをいただくと、とても活動の励みになります。

ミニカワサキ応援団を募集しています！

ミニカワサキは、任意団体による市民活動です。

応援（ご寄付・ご協賛・ご協力）して下さる企業・団体・個人の皆様を募集しています！

下記の中から、可能なことで応援していただければありがたいです。

1. Webサイトへのお名前（法人名、ニックネームでも可）の掲載（相互リンクも）
2. ホームページやフェイスブック、インスタなどで情報を更新した際には、シェアやいいね！などで応援
3. こどもたちからのインタビューへの協力
こどもたちは社会の仕組みに興味津々です
年度末に、活動報告書を1冊謹呈させていただきます



応援団登録はコチラから



こどものまちミニカワサキ2020 大会議・運営会議は
かわさき市民公益活動助成金ステップアップ30助成を受けて活動しています

こどものまちミニカワサキ2020は
令和2年度かわさき子どもの権利の日事業市民企画事業です



こどものまちミニカワサキ2020実行委員会 minicity.kawasaki@gmail.com